# と金クラブ将棋教室・8月号会報

ホームページは　と金クラブ将棋教室で　⇨検索　　H26. 8. 2　第135号　編集責任者　後藤克義

**【文化庁・伝統文化　親子教室事業、 と金親子将棋教室実施中】**

## 将棋の起源を辿る（たどる）

将棋の起源は、紀元前の古代インドで発明された「チャトランガ」という盤上遊戯（ゆうぎ）であると言われています。チャトランガは 8×8＝64 マスの盤面で王・象・馬・車・兵の五種の駒で行うゲームで、「四人制」「サイコロの数に応じて駒を動かす」など独自のルールを備えていたことが分かっています。

その後二人制のゲームとしてルールが変更されたチャトランガが輸出され、チェスや将棋の原型になっていったようです。つまり、チェスと将棋は同じルーツを持っていることは歴史的にも明らかなのです。

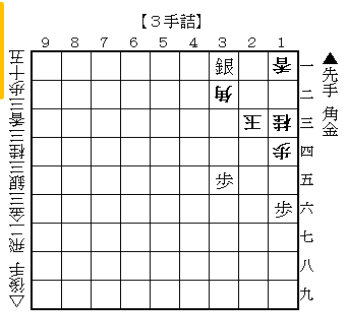
画像はチャトランガ４人でゲームをする。

## 日本への伝来

将棋が日本に伝来した時期は未だはっきりしていません。「遣唐使として派遣された吉備真備が持ち帰った」と言う説が昔から根強く、囲碁が伝来したとされる奈良時代の前後であることは間違いないようです。ともあれ日本に最初に伝わった将棋は中国を経由したもので、中国・朝鮮・東南アジアで発展したチャトランガであるというのが定説となっています。

## 詰将棋を解くコツ　パート2

3手詰め　冂1二が玉の逃げ道なので
1二の地点を封（ふう）さする手を考える




1、上部に逃がさない（基本ですね）。

2、一見無関係に思える駒でも、置いてある駒にはすべて意味がある。

3、詰み手数と持ち駒の数を比較する（9 手詰めで持ち駒 4 枚だったら、捨て駒が多くなる）。

あとは短手数の詰め将棋から、順に解いていけば、だんだん上達していくと思いますよ。

## 浦野八段のアドバイス（詰将棋作家で有名）

やみくもに初手を選ぶのではなく、「この駒がなければ詰むのにな」「ここに玉がいれば詰むのにな」という形を思い浮かべるのが詰将棋を解くコツ。短手数の詰将棋をたくさん解いておけば、「こうなればいいのにな」という感覚が養われて、そういった考え方で詰将棋をとらえられるようになってきます。

これは手数が長くなっても同じことで、たとえば 11 手詰の問題を「最後の5手がこうなれば詰むのにな」と考えて解くことがあります。最後の3手1セット、あるいは5手1セットの詰め手筋の引き出しが増えると、おのずと答えが出やすくなってくるわけです。

## 7月開催の昇級・新入会者

7月12日開催分、昇級者：森岡翔様参段認定。永井康太郎君13級昇・初球クラスへ、野口靖太君11級昇、
遠山有里さん（OB）参段認定
新入会：細川拓都君（大1）4級認定

7月19日開催分、昇級者：井口雅輝君3級昇・上級Aへ、奥野良明君12級昇、再入会・川端大介君10級で中級Bへ

## 他の将棋大会

8月9日（土） 愛知県中学生将棋選手権大会

8月21日（木）～23日（土） 善通寺こども将棋講座

8月24日（日） 善通寺将棋大会

8 月 26 日（火）～28 日（木） 栄将棋教室夏休み将棋講座 ABC クラス、　　お問合せ　052-264-0655

**10月5日（日） JT・第14回テーブルマークこども将棋大会　ポートメッセなごや　第2展示場**

受付開始　8：50・　開始10：00、　参加資格；　園児・小学生以下　事前申込：はがき　　締切日　9月22日

①　低学年以下の部　②高学年の部　と金生徒は経験の為にも参加して下さい。　申込用紙は、後藤まで。

**プロ公式戦は、準決勝戦・第1局　15：40開演。**

**9月の開催日　　愛知東邦大学・食堂　　PM1：30～4：30**

**9月6日（第1土曜日）・9月20日（第3土曜日）**